



町制施行55周年記念ロゴマークのデザインを採用された永見さんが町長を訪問しました

企画グループ ☎ 079 (435) 0356



町が募集した町制施行55周年記念ロゴマークに採用された作品の応募者永見保さん（加古川市在住）が、清水町長を訪問しました。

永見さんは、広告業のかたわら、地域の魅力を伝える「キラリかこがわ」という

サイトの運営（インターネット上での情報発信）をしています。そこには、大中遺跡まつりなど町内で撮影されたきらきらと輝くたくさんの人の笑顔が紹介されています。

訪問を受けて、まちに対する永見さんの思いを感じた町長は、「播磨町の海や遺跡などを表したロゴマークを提案していただき、ありがとうございました。十分に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

4月から、このロゴマークを冠につけた様々な記念事業が実施されます。

子どもいきいき体験隊閉講式

中央公民館 ☎ 079 (437) 6980

3月4日に「子どもいきいき体験隊」閉講式を開催しました。

平成14年度より続いている「子どもいきいき体験隊」は小学生の子どもたちが休日を有意義に楽しく学習できるよう、中央公民館で実施しています。毎年参加者数が増加し、28年度は235人の過去最多人数の小学生が参加しました。全部で17ある教室の中でも人気教室は5倍の抽選となっています。

今年度の閉講式では、みんなで楽しく体験した1年間の作品の展示や発表を行いました。マジック教室やインドヨガのステージは、他のお友達や保護者の方から歓声があがりました。

また5月から新しく始まります。わくわくする楽しい体験にぜひ参加してください！



町制施行55周年記念 ロゴマーク

たくさんのご応募ありがとうございました

▶ 問合せ 企画グループ ☎ 079(435)0356

平成29年4月1日に町制施行55周年を迎えることを記念して、記念事業やPRグッズなどに使用するロゴマークを10月下旬から11月末日にかけて一般から募集しました。その結果9歳から84歳までの応募者から57件の作品が届き、選定委員会の審査により次のとおり決定しました。

▶ 採用作品の作者 永見保さん（加古川市在住）

▶ 作品の説明

緑豊かな住宅街のイメージと、隣接する新島の海や川の流れをイメージして、町制施行55周年を意味する55を「葉」と「水のしぶき」でシンボリックに表現しました。

弥生時代後期の代表的な遺跡があるオポナカの竪穴式住居をシルエットで表し、古代と現代（いま）、“うるおいきらめく”未来はりまをデザインしました。

播磨町町制施行55周年



播磨町町制施行55周年



播磨町町制施行55周年  anniversary